

会 議 録

会議名 (審議会等名)	第7期第3回相模原市緑区区民会議		
事務局 (担当課)	緑区役所区政策課 電話042-775-8802 (直通)		
開催日時	令和5年1月26日(木) 午後2時～午後4時		
開催場所	緑区合同庁舎4階集団指導室		
出席者	委員	17人(別紙のとおり)	
	その他	0人	
	事務局	16人(区長、副区長、区政策課長、他13人)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	1 開会 2 議題 (1) 緑区内の各地区の紹介について (2) 緑区の魅力の抽出について(グループワーク) 3 その他 4 閉会		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。（◎は会長の発言 ○は委員の発言 ●は事務局の発言）

1 開会

緑区役所区政策課長の進行により、会議の成立要件を満たしている旨の報告、会議の公開の確認を行った。また、傍聴希望者の報告を行った。

2 議題

牧瀬会長の進行により、議事が進められた。

(1) 緑区内の各地区の紹介について

事務局から資料に基づき、説明を行った。

(2) 緑区の魅力の抽出について

緑区の魅力について、グループワークで議論をした。

<各班の主な発表内容>

【A班】（発表者：松平委員）

○橋本地区には境川が流れており、カワセミ・白サギを観ることができる。また、ミウイ橋本5階にはインナーガーデンがあり、そこは天井が高く、緑もあって開放的な休憩スペースになっており、素敵な場所なので、皆さんも立ち寄ってみてほしい。

○大沢地区の相模原北公園は、どの季節に行ってもきれいに花が咲いていてとても綺麗であり、公園の設計も素晴らしい。

○藤野地区の特産品でゆずのポン酢があるが、このことを橋本地区の人はあまり知らないと思うので、各地区の特産品をもっと知っていただくような取り組みが必要だと思う。

○道志川のキャンプ場は、釣りができて温泉にも入れて施設もきれいなので、このような魅力をもっと発信すればいいのではないかな。

○魅力の発信の仕方についても考えたが、電車内に広告を掲載することや緑区内の名所巡りのスタンプラリーなどを行い、魅力の発信をしていけばいいのではないかな。

【B班】（発表者：星委員）

○湖には不思議があると思うが、その不思議が子どもたちにも理解でき、親と子どもが湖を見て学べるようなパンフレットを作成してもいいのではないかな。

○緑区全体では、リニア中央新幹線やキャンプ場などがあるので、観光のPRにもっと力を入れたらいいのではないかな。

○観光客は、その土地の食べ物を食べられるのが一番喜ぶと思うので、イノシシ

の肉をもう少し食べられるような規制緩和ができないか。

○藤野地区にきの子茶屋というカフェがあるが、このお店がサイクリングする人の休憩場所として魅力が出ているので、こういったお店のPRもしてもいいのではないか。

○藤野地区で古民家ツアーを開催しているが、相模湖地区の小原宿の伊勢屋や永楽屋がきれいになり、お客さんが見学できて休めるところになったので、そのようなどころも含めて緑区全体で古民家ツアーを開催すればいいのではないか。

【C班】（発表者：河津委員）

○橋本地区以外の5地区に共通してキャンプ場があることが分かった。各地区のキャンプ場を利用したスタンプラリーをすればいいのではないか。

○移住・定住について、いろいろ発信しているが、現在、藤野観光協会に年間で150件ぐらい移住・定住の問い合わせがきている。そのことについて地域全体で共有して取りまとめを行うなどすればいいと思う。

○津久井地区では、根小屋小学校の学童クラブが表彰を受けた。空き教室を利用して、放課後の子どもたちの居場所づくりとして有効な使い方だと思う。また、Jリーガーを輩出しているサッカーチームがあり、その選手が地元に戻ってきて子どもたちにサッカーを教える取り組みもしている。

○地域の魅力がたくさん出たが、「この地区に行くと子育てが充実している」、「この地区に行くとお年寄りに優しい」というような魅力が出ていない。このような重要な魅力が上がってこないといけないのではないか。それぞれの地区に観光の魅力はあったが、生活する上での魅力が足りないと感じた。

○地域から発信するPRだけではなく、区や市に協力していただき、SNSなどを有効的に活用するなどの方法があると思う。

◎今回のグループワークで緑区内各地区の情報の共有化は出来たと思う。共有化をしっかりと行くと共感に繋がり、共感を進めていくと共創に繋がっていくと考えている。今回は、地域資源の意見が多く出たので、次回以降は、ピンポイントに絞って議論していきたい。

◎今回、グループワークを実施したのは、緑区区民会議委員同士のコミュニティづくりが目的の一つであった。グループワークをもう1回くらい実施し、もっと仲良くなり、共有・共感・共創でひとつの方向に向かって進めていきたい。

3 その他

次回会議は、令和5年5月以降の開催を予定。

4 閉会

相模原市緑区区民会議委員出欠席名簿

(順不同・敬称略)

区 分	氏 名	所 属 団 体 等	出欠席
まちづくり会議	森 誠壽	橋本地区まちづくり会議 副代表	出席
	佐藤 金男	大沢地区まちづくり会議 代表	出席
	齋藤 信夫	城山地区まちづくり会議 代表	出席
	熊谷 弘	津久井地区まちづくり会議 代表	出席
	河津 暁	相模湖地区まちづくり会議 代表	出席
	○宮野善三郎	藤野地区まちづくり会議 代表	出席
関係団体	松井 光臣	相模原市地区社会福祉協議会緑区連絡会 会長	出席
	立川 直子	相模原市民生委員児童委員協議会 常任理事 (津久井地区民生委員児童委員協議会 会長)	出席
	角田 健	相模原市P T A連絡協議会 副会長	出席
	佐伯 守章	相模原商工会議所 青年部 副会長	欠席
	小野沢健二	津久井地域商工会連絡協議会 会員 (相模湖商工会 事務局長)	出席
	吉野 賢治	公益社団法人相模原市観光協会 代表理事	出席
	村上 翔一	公益社団法人相模原青年会議所	欠席
	武井 俊長	公益社団法人津久井青年会議所 理事長	欠席
	佐藤 鉄郎	相模原市既存住宅リフォーム・改築推進協議会 事務局長	出席
	星 和美	特定非営利活動法人ふじの里山くらぶ 理事	出席
米山 敦子	特定非営利活動法人男女共同参画さがみはら 副代表理事	欠席	
学識経験者	◎牧瀬 稔	関東学院大学法学部 准教授	出席
	池田 寛二	法政大学社会学部 教授	欠席
区民	白水 敦子	公募委員	出席
	松平菜保子	公募委員	出席
	日高 彩希	公募委員	出席
民間事業者	茂手木祐介	相模湖リゾート株式会社 代表取締役社長	欠席
	佐藤 賢策	東日本旅客鉄道株式会社橋本駅 駅長	欠席
	中原 正貴	神奈川つくい農業協同組合 経済部 営農経済課長	欠席

◎は会長、○は副会長